



山火事に注意!

あなたは、責任を取れますか?

火の不始末には十分に気を付けましょう

伊勢原市農業振興課 農林整備担当

「直ぐに消火できる」と思う気の緩みが、 あっという間に燃え広がり、 取り返しの付かない「山火事」に・・・!



- 全国の山火事は年平均1,200件発生
- 焼損面積は約800ヘクタールに及び、東京ドーム約170個分に相当
- 落ち葉が多く、乾燥して風が強い冬から春(1月～5月)に約70%が発生
- たき火が約33%、農林業者の火入れが約19%、たばこ等が約8%、放火が約8%等
- 山火事予防の主な注意事項

- ・火災が起こりやすい場所ではたき火をしない
- ・強風や乾燥時は、たき火や火入れをしない
(火入れは、必ず市の許可を必ず受けること)
- ・火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- ・たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いながらは必ず消火し、投げ捨てないこと
- ・ライターなどで火遊びをしないこと

貴重な森林を山火事から守るため、細心の注意をお願いします。

伊勢原市農業振興課 農林整備担当